

# あつぎ気候市民会議



## あつぎ気候市民会議とは

### 市民会議って何？

無作為抽出の市民がまちの諸課題について意見を出し合い、アクションを起こしていく場のことです。市民社会の縮図を作って熱議を重ねる仕組みで、「ミニ・パブリックス」とも呼ばれます。

### 「気候」市民会議って？

気候変動や脱炭素をテーマに話し合う市民会議のことです。専門家から科学的知見のレクチャーを受けながら考えを深め、市民自らが主体となって気候変動問題について提言をしています。

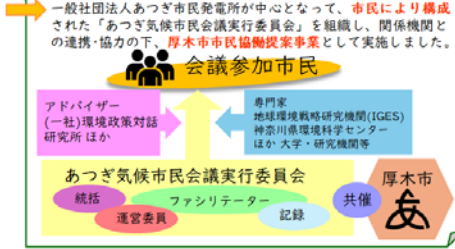
### なぜあつぎでやったの？

厚木市では、2050年までにカーボンニュートラル(CN)を目指すことを表明し、達成までの道筋を示す「厚木市CNロードマップ」を2023年3月に策定しました。このロードマップを市民の立場でより深く補完し、脱炭素で豊かな暮らしやすい環境であり続けられるあつぎの未来をつくらうとの想いから、市民が主体のあつぎ気候市民会議を企画しました。

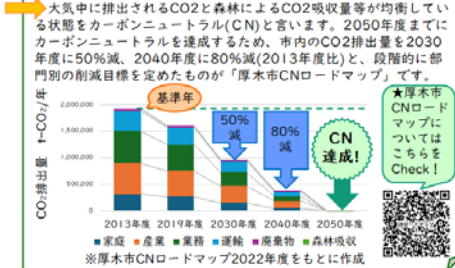
### 他の国や地域では？

海外では、ヨーロッパを中心に先行事例が多く、2019年から2020年にかけてフランスと英国で100人超の市民を集めて実施された気候市民会議に注目が集まりました。その後、世界各地の国や地方自治体で実施されています。日本では2020年に札幌市で「気候市民会議さっぽろ」が、翌2021年には川崎市で「脱炭素かわさき市民会議」が開催され、その輪は全国に広まりつつあります。

### 実施体制は？



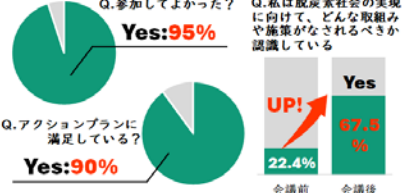
### 厚木市CNロードマップって何？



### 参加市民について



### ふりかえりアンケートより

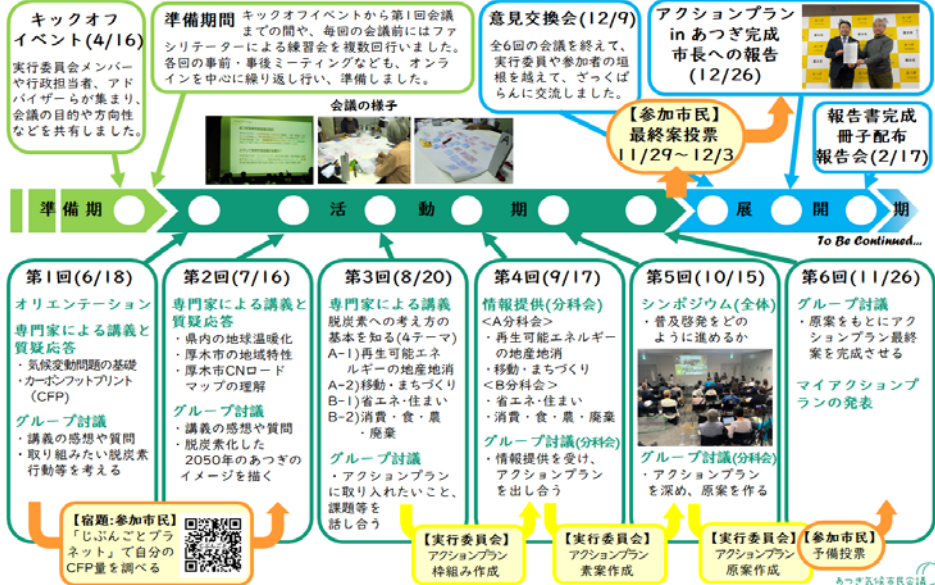


### 今後に向けて ~みんなで脱炭素社会を実現しよう！



2024年3月発行 令和5年度厚木市市民協働提案事業  
発行：あつぎ気候市民会議実行委員会 一般社団法人 あつぎ市民発電所  
イラスト：菊地 菜 秋廣 誠  
編集：徳光 みく 越地 浩氣 校正：有村 文英

### 会議進行スケジュール



上段:参加市民(人)  
下段:市全体(%)